

Soliton OneGate SSOサービス連携設定編

カオナビ

設定手順

1. OneGateでのIdP情報の取得
2. カオナビでのSSOの設定
3. OneGateでのSSOの設定
4. SSOの確認
 - 4-1. IdP Initiated SSO
 - 4-2. SP Initiated SSO
 - 4-3. カオナビアプリ iOS版
 - 4-4. カオナビアプリ Android版

本資料について

本マニュアルに記載している画面イメージは動作確認時点のものです。画面イメージは連携先の各サービスにて予告なく変更される場合があります。本連携手順は2025年12月時点で弊社にて動作を確認した内容をもとに作成しております。連携先サービスが提供する機能については、弊社で動作等を保障するものではありませんのでご了承ください。

連携先サービスに関するお問合せは、各社へご確認をお願いいたします。

Soliton OneGate SSOサービス連携設定編 カオナビ

制限事項

本資料で説明している手順は、カオナビのテスト環境を使用しております。
使用する環境により画面、操作方法、動作が異なる可能性があります。

1. OneGateでのIdP情報の取得

OneGateサービス管理ページへログイン

Soliton Cloud Service Portalが利用できる方は利用案内に従い管理ページにアクセスしログインします。それ以外の方はサービス契約時のアカウント通知書に記載されているOneGate管理ページURL、ID、初期パスワードを参照願います。

クラウド設定 > 共通設定

メタデータ確認のため「クラウド設定」の「共通設定」を選択します。



The screenshot shows the Soliton OneGate management interface. The top navigation bar includes the following items: 利用者管理, クラウド設定 (highlighted), AD設定, 証明書管理, ICカード管理, アプライアンス管理, 同期スケジュール設定, システム設定, and ログ管理. A dropdown menu is open under 'クラウド設定', with '共通設定' highlighted in a red box. Other items in the dropdown are 'サービス連携設定' and 'PasswordManager設定'. Below the navigation bar, the 'IdP証明書の更新' section is visible, containing a list of instructions:

1. 使用したいIdP証明書の「ダウンロード」ボタンをクリックしてIdP証明書をダウンロードします。
2. クラウドサービスのSSO設定にダウンロードしたIdP証明書を設定します。
3. [クラウド設定 > サービス連携設定](#)で使用するIdP証明書を設定します。

これで証明書の切り替えは完了です。

1. OneGateでのIdP情報の取得

IdP証明書のダウンロード

IdP証明書の右側にある「ダウンロード」ボタンをクリックします。
証明書ファイルは、この操作をしているパソコンのローカルディスクに下記の名前で保存されます。

- OneGateCloud<証明書のシリアル番号>CertPem.cer

The screenshot shows the 'クラウド設定 > 共通設定' (Cloud Settings > Common Settings) page. It features a table with two rows. The first row is titled 'IdP証明書の更新方法' (IdP Certificate Update Method) and contains three numbered steps: 1. Click the 'ダウンロード' (Download) button for the IdP certificate you want to use. 2. Set the downloaded IdP certificate in the SSO settings of the cloud service. 3. Set the IdP certificate to use in the 'サービス連携設定' (Service Linkage Settings) under 'クラウド設定 >'. It concludes with 'これで証明書の切り替えは完了です。' (Certificate switching is complete with this). The second row is titled 'IdP証明書 *' (IdP Certificate *). It shows a table with one entry: 'IdP Certificate'. Below the name, it displays '開始日時: 2025/04/14 11:56:14' (Start Date: 2025/04/14 11:56:14), '終了日時: 2030/04/14 11:56:14' (End Date: 2030/04/14 11:56:14), 'シリアル番号:' (Serial Number: [redacted]), and '使用しているサービス数: 2' (Number of services using: 2). To the right of the entry are two icons: a download icon (highlighted with a red box) and a delete icon. Below the table is a '発行' (Issue) button.



※ 個別のIdP証明書を利用したい場合は「発行」ボタンから新しいIdP証明書を作成します。

※ ご利用テナントの提供時期によって、IdP証明書項目の表示名(証明書の名称)が異なります。

1. OneGateでのIdP情報の取得

メタデータのコピー

ページを下に移動するとメタデータの項目があります。
Entity ID、SSO認証URLは後述の設定で必要になるため、テキストファイルなどに保存しておきます。

SAMLメタデータ	
Entity ID *	<input type="text" value="https://[redacted]/idp/sso"/>
SSO認証URL	<input type="text" value="https://[redacted]/idp/sso"/> 
ログアウトURL	<input type="text" value="https://[redacted]/idp/logout"/> 
IdP メタデータのダウンロード	<input type="button" value="ダウンロード"/>

2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのログイン

カオナビのログイン画面から管理者アカウントでログインします。
ホーム画面に表示されている管理者メニューのアイコンをクリックします。

管理者メニューをクリック

カオナビのログイン画面

kaonavi

ID (メールアドレス)

パスワード

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

ログイン

ログイン状態を保持する

[ログインにお困りの方](#)

[Display the login in English](#)

ホーム画面

kaonavi

管理者メニュー

メンバーを検索

お知らせ

ToDo

外部リンク

2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのSSOの設定

管理者メニューのシングルサインオン管理をクリックします。

The screenshot shows the Kaonavi administrator interface. At the top, there is a navigation bar with the 'kaonavi' logo, a search bar for members, and utility icons for 'ToDo' and 'ヘルプ' (Help). Below the navigation bar are tabs for '管理者機能トップ' (Admin Function Top), 'はじめての方へ' (For New Users), and '運用中の方へ' (For Existing Users). The main content area is divided into four columns of settings:

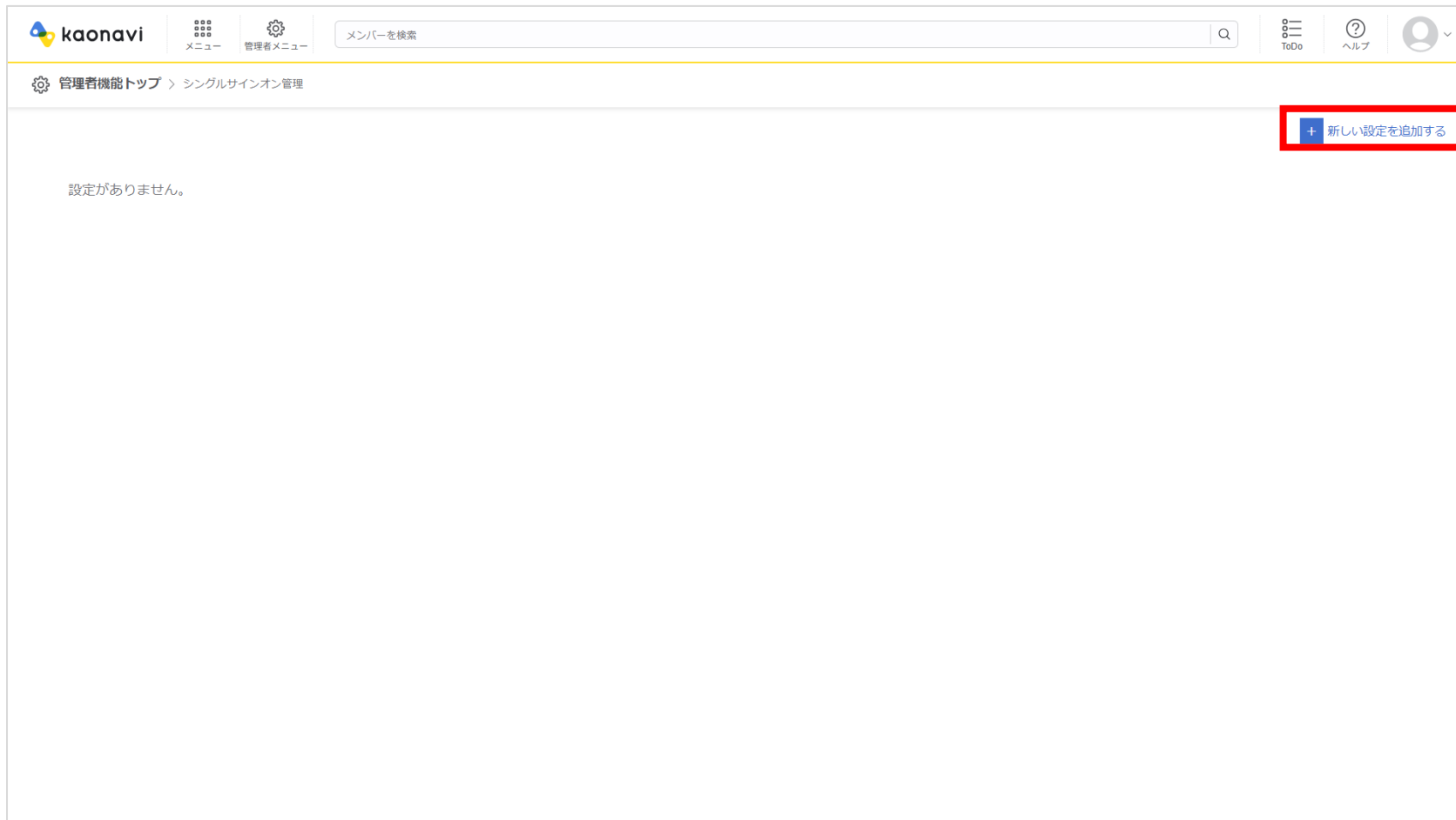
- マスター設定 (Master Settings):** Includes options for layout, organization management, master management, account management, custom settings, main code settings, dictionary management, and function name settings.
- メンバー管理 (Member Management):** Includes CSV import/export, basic information/employment history CSV import/export, file import/export, photo management, and basic information reservation settings.
- ユーザー設定 (User Settings):** Includes user management, user environment, access management, expansion access settings, smartphone app management, 2-factor authentication management, and pass management.
- その他 (Others):** Includes IP address restrictions, password settings, lock management, **シングルサインオン管理 (Single Sign-On Management)** (highlighted in a red box), public API v1/v2 information confirmation, and system integration.

The 'シングルサインオン管理' option is highlighted with a red rectangular box, indicating it is the target of the instruction.

2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのSSOの設定

右側の「新しい設定を追加する」をクリックします。



The screenshot displays the Kaonavi administrative interface for SSO settings. The top navigation bar includes the Kaonavi logo, a menu icon, a search bar with the placeholder text 'メンバーを検索', and icons for 'ToDo', 'ヘルプ', and a user profile. Below the navigation bar, the breadcrumb trail reads '管理者機能トップ > シングルサインオン管理'. The main content area is currently empty, showing the message '設定がありません。'. A red rectangular box highlights a button in the top right corner of the main content area, labeled '+ 新しい設定を追加する'.

2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのSSOの設定

各項目を入力します。

IdP設定を追加

IdP名称	<input type="text" value="OneGate"/>
タイプ	<input checked="" type="radio"/> SAML <input type="radio"/> Google Workspace (OAuth)
メール内のURLをSSO対応にする	<input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> する <small>(システムから送信されるメールのメールタグのURLがSSO対応になります)</small>
Entity	<input type="text" value="https:// /idp/sso"/>
SSO URL	<input type="text" value="https:// /idp/sso"/>
DirectLoginURL	<input type="text"/>
メールアドレス送付パラメータ	<input type="text" value="メールアドレスを送付するパラメータを半角20文字以内で入力してください"/>

項目	値
IdP名称	例 OneGate
タイプ	SAML
メール内のURLをSSO対応にする	しない
Entity	OneGateのEntity ID
SSO URL	OneGateのSSO認証URL
DirectLoginURL	空欄
メールアドレス送付パラメータ	空欄

2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのSSOの設定

前述の手順でOneGateの画面からダウンロードしておいたIdP証明書ファイルをテキストエディタで開き、-----BEGIN CERTIFICATE----- と -----END CERTIFICATE----- の間に記載されている文字列のみをコピーして、x509certの欄に貼り付けます。

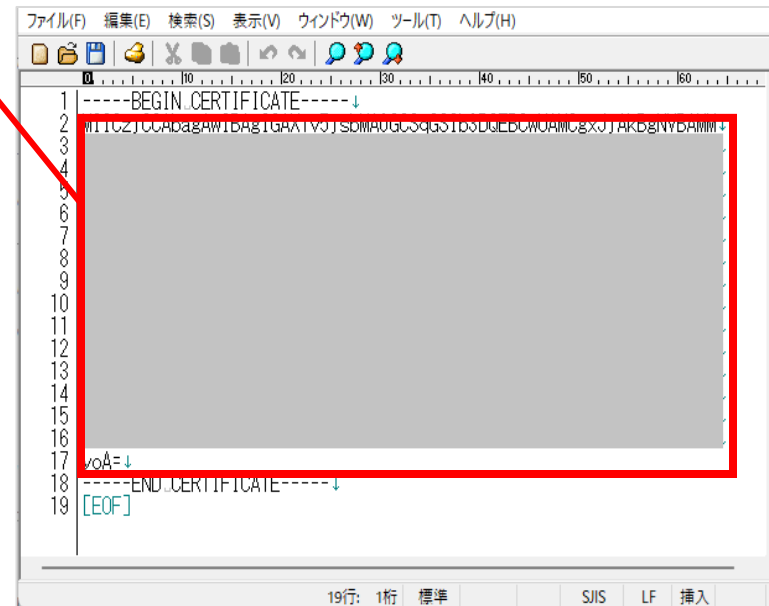
(未設定の場合はNameIDの値がメールアドレスとして使用されます)
②欄内に貼り付けます

x509cert

RequestedAuthnContextの送付設定
 送付する 送付しない

保存

①IdP証明書ファイルを開いて「-----BEGIN CERTIFICATE-----」および「-----END CERTIFICATE-----」の行は含めず、その間の証明書データのみをコピーします



2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのSSOの設定

RequestedAuthnContextの送付設定は「送付する」を選択し、「保存」をクリックします。

(未設定の場合はNameIDの値がメールアドレスとして使用されます)

x509cert

RequestedAuthnContextの送付設定

送付する 送付しない

保存

2.カオナビでのSSOの設定

カオナビのSSOの設定

設定が完了するとカオナビ側のLogin Page、Entity、ACS URLの情報が表示されるので、テキストファイルなどに保存しておきます。こちらは後述の手順でOneGateにカオナビを登録する際に使用します。

OneGate SAML 編集 削除

Kaonavi Configuration

Login Page

Entity

ACS URL

IdP Configuration

メール内のURLをSSO しない
対応にする

Entity

SSO URL

DirectLoginURL

メールアドレス送付パラメータ

x509cert

RequestedAuthnContext 送付する
extの送付設定

スマートフォンアプリ専用設定

スマートフォンアプリからシングルサインオンログイン時のクライアント証明書利用設定

利用しない 利用する

OneLoginのみ動作保証の対象となります。他のIdPでの動作は保証の対象外となります。
「利用する」にするとスマートフォンアプリからシングルサインオンログイン時にシステムブラウザが起動し、クライアント証明書を使った認証が可能になります。
スマートフォンアプリのシングルサインオン専用の設定になります。PCブラウザでのログインには影響しません。

[詳しい設定方法はこちら](#)

スマートフォンアプリでシングルサインオンログインを行う際、クライアント証明書を使用する場合は「**利用する**」を設定してください。（ここでは、クライアント証明書を使用する場合を想定して「利用する」を設定した例で説明します。）
クライアント証明書を使用しない場合は「**利用しない**」を設定してください。

3. OneGateでのSSOの設定

OneGateサービス管理ページへログイン

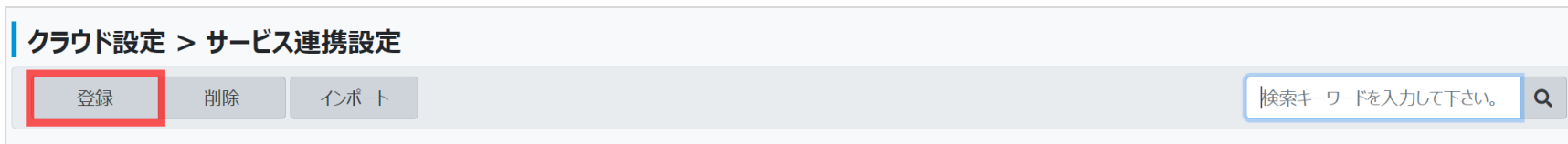
Soliton Cloud Service Portalが利用できる方は利用案内に従い管理ページにアクセスしログインします。それ以外の方はサービス契約時のアカウント通知書に記載されているOneGate管理ページURL、ID、初期パスワードを参照願います。

SSOの登録

設定画面へ移動するには「クラウド設定」の「サービス連携設定」を選択します。



「登録」をクリックします。



3. OneGateでのSSOの設定

SSOの登録

「ファイルを選択」をクリックして、前述の手順で保存したカオナビのメタデータファイルを選択し、設定を反映します。クラウドサービス名、SAML設定、SAML詳細設定を設定し「保存」をクリックします。

クラウドサービス登録

クラウドサービス設定

クラウドサービス名 * カオナビ

クラウドサービス概要 例: チャットツール, 経費精算システム 等

備考

SAML設定

SAML設定 * SAMLを使用する

SP Metadata ファイルを選択 ファイルが選択されていません

Entity ID * https://service.kaonavi.jp/loginso/

応答URL (Assertion Consumer Service URL) * https://service.kaonavi.jp/loginso/

NameID Format * urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:emailAddress

Relay State

SAML詳細設定

ダイジェストアルゴリズム * SHA1

署名アルゴリズム * RSA-SHA1

Response 署名 * Response に署名する

保存 キャンセル

項目	値
クラウドサービス名	登録名 (例 カオナビ)
SAML設定	チェックあり (SAMLを使用する)
Entity ID	前述のカオナビ管理画面で控えたEntity
応答URL	前述のカオナビの管理画面で控えたACS URL
NameID Format	urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:emailAddress
ダイジェストアルゴリズム	SHA1
署名アルゴリズム	RSA-SHA1
Response 署名	チェックなし(Responseに署名なし)

3. OneGateでのSSOの設定

カオナビの設定

「カオナビ」をクリックします。

クラウド設定 > サービス連携設定

登録 削除 インポート

すべて カオナビ

すべて選択 | 表示順序 ステータス(降順)

前へ | 1 - 1 / 1 | 25, 50, 100 | 次へ

<input type="checkbox"/>	SSO カオナビ	
	IdP証明書: 認証タイプ ⓘ : SAML	SAML属性設定 詳細設定

3. OneGateでのSSOの設定

OneGateでのSSOの設定

選択したクラウドサービスの設定画面が表示されます。各設定項目を入力してください。設定が完了したら「保存」をクリックします。
※ユーザー名選択の詳細は、「各サービスのアカウント設定」を参照してください。



項目	入力値
SSO	「SSO先として利用する」を選択します。
IdP証明書	連携に使用する IdP 証明書を選択してください。
認証タイプ	SAML
ユーザー名	ユーザー情報のどの属性をSSOログインに使用するかを選択します。ここでは「SSO User1」。 ※1「SSO User1」を選択した場合は、OneGate利用者「SSO User1」の項目にクラウドサービスのログインIDを設定してください。
ログインURL	利用者ポータルでクラウドサービス名をクリックした際のリンク先を指定します。 カオナビはIdP-Initiated SSOに対応していますのでこのURLが使用できます。

3. OneGateでのSSOの設定

OneGateでのSSOの設定

「カオナビ」のSSOが有効になりました。

クラウド設定 > サービス連携設定

登録 削除 インポート

すべて カオナビ

すべて選択 | 表示順序 ステータス(降順)

前へ | 1 - 1 / 1 | 25, 50, 100 | 次へ

<input type="checkbox"/>	SSO カオナビ	
	ログイン URL: https://[redacted]/idp/sp/[redacted]	
	IdP証明書: Current Certificate	
	認証タイプ: SAML	SAML属性設定 詳細設定

3. OneGateでのSSOの設定

各サービスのアカウント設定

OneGateの「SSO User1」をクラウドサービスのログインユーザーとしてシングルサインオンを行います。OneGateの「SSO User1」とカオナビのログインIDの値を一致させる必要があります。カオナビ側ではユーザーの「ログインID（メールアドレス）」がSSOアカウント名として使用されます。OneGate側では「利用者管理」>「利用者一覧」からユーザーを選択し、「SSO User1」欄にログインユーザー名を設定します。

・ OneGateの「SSO User X」の確認画面

The screenshot shows the '利用者変更' (User Change) dialog box. It contains a table for user details and a section for SSO User 1 configuration.

	変更前	変更後
ログイン名*	hoge	hoge
姓	test1	test1
名	hoge hoge	hoge hoge
メールアドレス	test1hoge hoge@example.com	test1hoge hoge@example.com

SSO User	test1hoge hoge@example.com	test1hoge hoge@example.com
SSO User 1	test1hoge hoge@example.com	test1hoge hoge@example.com
SSO User 2		
SSO User 3		
SSO User 4		
SSO User 5		

・ カオナビのユーザー管理画面

The screenshot shows a user management table with one entry highlighted by a red box:

<input type="checkbox"/>	test1hoge hoge@example.com		:	一般	一般社員①
--------------------------	----------------------------	--	---	----	-------

同じメールアドレスを「SSO User 1」に登録

3. OneGateでのSSOの設定

その他のアカウント設定方法

オンプレADやMicrosoft Entra IDと連携する場合は、SSO User xにADの属性値を割り当てることができます。

属性名	値	変更を有効にする
ログイン名 *	`\${sAMAccountName}`	
姓	`\${sn}`	<input type="checkbox"/>
名	`\${givenName}`	<input type="checkbox"/>
メールアドレス	`\${mail}`	<input checked="" type="checkbox"/>
言語	(NULL)	
タイムゾーン	(NULL)	
管理タグ(AD連携)	+	
Microsoft 365 User	`\${userPrincipalName}`	<input type="checkbox"/>
Google Workspace User	`\${userPrincipalName}`	<input type="checkbox"/>
cybozu.com User	`\${sAMAccountName}`	<input type="checkbox"/>
Salesforce User	`\${userPrincipalName}`	<input type="checkbox"/>
Box User	`\${userPrincipalName}`	<input type="checkbox"/>
Splashtop User	`\${userPrincipalName}`	<input type="checkbox"/>
Palo Alto Networks Cloud Identity Engine User	`\${userPrincipalName}`	<input type="checkbox"/>
SSO User 1	`\${mail}`	<input type="checkbox"/>
SSO User 2	(NULL)	<input type="checkbox"/>
SSO User 3	(NULL)	<input type="checkbox"/>
SSO User 4	(NULL)	<input type="checkbox"/>
SSO User 5	(NULL)	<input type="checkbox"/>

これはSSO User 1にADのメールアドレス (mail)を割り当てた例です。

3. OneGateでのSSOの設定

同期スケジュールの実行

利用者情報のSSO User xの値を変更した場合には、同期スケジュール設定メニューから差分同期スケジュールの「即時実行」を行って変更内容をOneGateへ反映してください。

3. OneGateでのSSOの設定

アプリケーションロールの設定

クラウドサービスへSSOを行うユーザーには、アプリケーションロールとして対象のクラウドサービスを設定する必要があります。

OneGateの「利用者管理」>「利用者一覧」からユーザーを選択し、「アプリケーションロール」の項目で対象のクラウドサービスを追加します。設定が完了したら「保存」をクリックします。

最終ログイン日時	2023/02/17 15:14:08	
連携元設定		
	変更前	変更後
ログイン名*	hoge	hoge
姓	test1	test1
名	hogehoge	hogehoge
メールアドレス		e@example.com
言語		
タイムゾーン		
アプリケーションロール		<input style="border: 2px solid red;" type="button" value="+"/>

対象のクラウドサービスを選択し「OK」をクリック

カオナビ

	変更前	変更後
ログイン名*		
姓		
名		
メールアドレス		e@example.com

⋮

アプリケーションロール	カオナビ
Webアプリ	<input style="border: 2px dashed red;" type="button" value="+"/>
SSO User 1	test1hogehoge@example.com
SSO User 2	
SSO User 3	
SSO User 4	
SSO User 5	

3. OneGateでのSSOの設定

[ご参考] その他のアプリケーションロール設定方法

オンプレADやMicrosoft Entra IDと連携する場合は、アプリケーションロール割当グループ機能を使うことでADグループ（メンバー）とアプリケーションを結びつけて自動でアプリケーションロールを割り当てることができます。

アプリケーション	ADグループ
OneGateサービス	AuthenticationG
PasswordManager	PasswordManagerG
標準クラウドサービス	Microsoft 365 Office365G
	Microsoft 365 Office365G
	Google Workspace GoogleG
	Google Workspace GoogleG
	cybozu.com CybozuComG
	cybozu.com CybozuComG
	Salesforce SalesforceG
	Salesforce SalesforceG
	Box BoxG
	Box BoxG
	Splashtop Enterprise Cloud SplashtopG
	Splashtop Enterprise Cloud SplashtopG
	Palo Alto Networks Cloud Identity Engine PaloAltoG
	Palo Alto Networks Cloud Identity Engine PaloAltoG
追加クラウドサービス	カオナビ CloudServiceG

これは「CloudServiceG」というADグループのメンバーとして連携したユーザーに、カオナビのアプリケーションロールを割り当てた例です。

4.SSOの確認

クラウドサービスへのシングルサインオン (SSO)

SSOは、以下の方法で確認できます。

4-1. IdP Initiated SSO

直接OneGateからログインする方法

4-2. SP Initiated SSO

連携先クラウドサービスのログイン操作を行い、OneGateにリダイレクトされる方法

4-3.カオナビアプリ iOS版

iOSアプリを起動し、SSOログインを確認する方法

4-4.カオナビアプリ Android版

Androidアプリを起動し、SSOログインを確認する方法

4.SSOの確認

4-1. IdP Initiated SSO

クラウドサービスへのシングルサインオン (SSO)

IdP Initiated SSO 用のログインURLはサービス管理ページの「クラウド設定」>「サービス連携設定」から確認が可能です。

こちらのURLをクリックしていただくとOneGateのログインページが表示されます。

クラウド設定 > サービス連携設定

登録 削除 インポート すべて カオナビ Q

すべて選択 | 表示順序 ステータス(降順) ▼ 前へ | 1 - 1 / 1 | 25, 50, 100 | 次へ

<input type="checkbox"/>	SSO カオナビ	ログイン URL ⓘ : https://[redacted]/idp/sp/	
		IdP証明書: Current Certificate	
		認証タイプ ⓘ : SAML	SAML属性設定 詳細設定

4.SSOの確認

4-1. IdP Initiated SSO

クラウドサービスへのシングルサインオン (SSO)

OneGateへのログインが完了すると、カオナビのホームページが表示されます。

The image illustrates the SSO process. On the left is the Soliton OneGate login page, which includes a '認証方式' (Authentication Method) section with a 'パスワード' (Password) field, a 'ログイン名' (Login Name) field, and another 'パスワード' (Password) field. There is a checkbox for 'ログイン名を保存する' (Save login name) and a blue 'ログイン' (Login) button. A link 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password) is at the bottom. A large blue arrow points from the login page to the right, where the Kaonavi homepage is displayed. The Kaonavi homepage features a top navigation bar with the 'kaonavi' logo, a search bar, and user profile icons. A left sidebar contains a menu of various HR and organizational tools. The main content area is divided into three columns: 'お知らせ' (Notice) with a red notification icon, 'ToDo' with a '完了' (Completed) toggle, and '外部リンク' (External Links). The bottom right corner contains promotional banners for '人的資本データナビ' (Human Capital Data Nav) and '研修管理' (Training Management).

4.SSOの確認

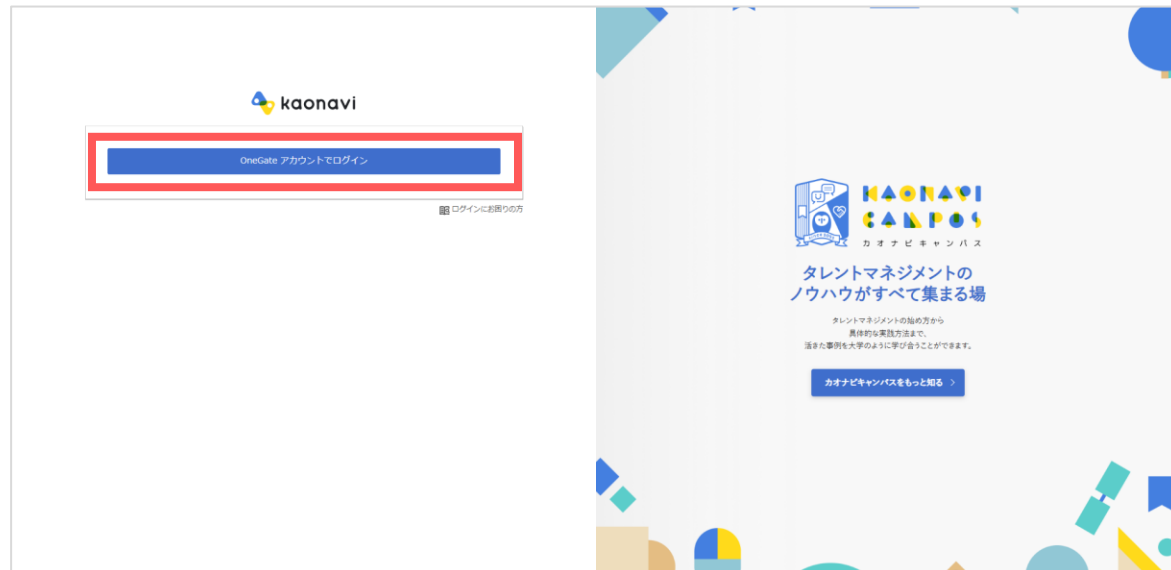
4-2. SP Initiated SSO

クラウドサービスへのシングルサインオン (SSO)

前述のカオナビSSO設定手順で控えたLogin PageのURLを開きます。

OneGate SAML		編集	削除
Kaonavi Configuration			
Login Page	https://service.kaonavi.jp/loginso/	/1/login_saml	
Entity	https://service.kaonavi.jp/loginso/	/1/metadata	
ACS URL	https://service.kaonavi.jp/loginso/	/1/acs	

「OneGateアカウントでログイン」をクリックします。



4.SSOの確認

4-2. SP Initiated SSO

クラウドサービスへのシングルサインオン (SSO)

OneGateのログインページが表示されます。

OneGateへのログインが完了すると、クラウドサービスのページが表示されます。

The image illustrates the SSO process. On the left is the Soliton OneGate login page, which includes a 'パスワード' (Password) field, a 'ログイン名' (Login Name) field, another 'パスワード' field, and a 'ログイン' (Login) button. Below the button is a link for 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password). A large blue arrow points from the login page to the right, where a screenshot of the 'kaonavi' dashboard is shown. The dashboard features a left-hand navigation menu with various tools like '社員データベース' (Employee Database), '人事評価' (Performance Evaluation), and 'スキル管理' (Skill Management). The main content area is divided into sections for 'お知らせ' (Announcements), 'ToDo' (Tasks), and '外部リンク' (External Links). The 'ToDo' section is currently empty, and the '外部リンク' section also shows no links.

4.SSOの確認

4-3. カオナビアプリ iOS版

カオナビアプリ iOS版でのシングルサインオン

カオナビアプリのアイコンをタップし、「SSOでログイン」をクリックします。
「カオナビのログインID(メールアドレス)」を入力し、「ログイン」をタップします。
「OneGateアカウントでログイン」をタップします。



4.SSOの確認

4-3. カオナビアプリ iOS版

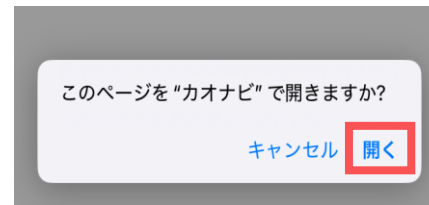
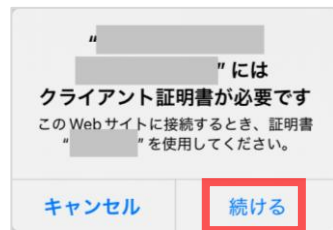
カオナビアプリ iOS版でのシングルサインオン

OneGateのログインページに遷移します。

「証明書の要求」のポップアップが表示されたら、「続ける」をクリックしてください。

OneGateにログイン後、ポップアップが表示されたら「開く」をタップします。

クラウドサービスのページが表示されます。



※スマートフォンのブラウザでは、証明書が自動的に選択される場合があります。その場合、証明書選択の操作は不要です。

※スマートフォンアプリ専用設定で「利用する」を設定した場合、このポップアップが表示されます。「利用しない」を設定した場合はこのポップアップは表示されません。

4.SSOの確認

4-4. カオナビアプリ Android版

カオナビアプリ Android版でのシングルサインオン

カオナビアプリのアイコンをタップし、「SSOでログイン」をクリックします。
「カオナビのログインID(メールアドレス)」を入力し、「ログイン」をタップします。
「OneGateアカウントでログイン」をタップします。



4.SSOの確認

4-4. カオナビアプリ Android版

カオナビアプリ Android版でのシングルサインオン

OneGateのログインページに遷移します。

「証明書の選択」のポップアップが表示されたら、証明書を選択し、「選択」をクリックしてください。
OneGateにログイン後、クラウドサービスのページが表示されます。



※スマートフォンのブラウザでは、証明書が自動的に選択される場合があります。
その場合、証明書選択の操作は不要です。



Soliton OneGate

製品ページ

<https://www.soliton.co.jp/onegate>



Soliton[®]

株式会社 ソリトンシステムズ

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-3

TEL 03-5360-3811

netsales@soliton.co.jp

大阪営業所 06-7167-8881

札幌営業所 011-242-6111

福岡営業所 092-263-0400

名古屋営業所 052-217-9091

東北営業所 022-716-0766

記載の会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。